**（様式第１２号）**

　　　年　　月　　日提出

公立大学法人兵庫県立大学

工学研究科長　様

所　属：

職　名：

氏　名：

**利益相反マネジメント　自己申告書**

利益相反に関する状況について、下記のとおり申告します。

申請の研究課題に関して，下記設問についていずれかに丸を付けてください．

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1 | 【申告者本人】  産学連携活動に係る同一企業等と年間基準額(200万円)以上の研究等を行っている。（共同研究、受託研究、寄附金等の合計額が200万円以上の場合） | はい　いいえ |
| 2 | 【申告者本人または申告者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子供）】  産学連携活動に係る同一企業等から年間基準額(100万円)以上の個人的な経済的利益を得ている。（講演料、原稿料、給与等の収入及び物品、設備の提供等の便益の供与の合計額が100万円以上の場合) | はい　いいえ |
| 3 | 【申告者本人または申告者の家族（生計を一にする配偶者及び一親等の者（両親及び子供）】  産学連携活動に係る同一企業等の株式等を保有している。（株式（公開株は発行済み株式総数の５％以上、未公開株は１株以上）、出資金、新株予約権、受益権など) | はい　いいえ |
| 4 | 【申告者本人】  申告者への便益を供与する企業等に対して、本法人の施設・設備の利用の提供、当該企業等から物品の購入実績又は研究成果物（サンプルも含む）の提供などがある。 | はい　いいえ |

※「産学連携活動」とは、本法人と企業との間で行う技術移転、共同研究、受託研究及び寄附金の受け入れ等又は教職員等が企業等で行う兼業活動等のことを指します。

上記において，一つでも「はい」に〇がある場合は，利益相反マネジメント委員会に自己申告書を提出し，利益相反に関する見解書を添付ください．